

～創立20周年記念～

加古川シンフォニックバンド 第17回定期演奏会



2023.4.16 日

13:30 開演 [13:00 開場]

加古川市民会館 中ホール

指揮 塩山 靖之

入場
無料

交響曲第2番

「キリストの受難」より

(フェレル・フェラン 作曲)

オルチンの天使たち

～クラリネットとウインドオーケストラのために

(八木澤教司 作曲)

吹奏楽のための第一組曲 (グスタフ・ホルスト 作曲)

ディズニー・プリンセス・メドレー

交響組曲「パイレーツ・オブ・カリビアン」ほか



客演ソリスト／クラリネット
稲本 渡

大阪府立淀川工科高校吹奏楽部出身。オーストリア国立グラーツ音楽大学を首席で卒業。国際音楽週間 01 年度・02 年度のオーストリア代表、Yehudi Menuhin 奨学生としてもヨーロッパ各地で活躍。オーストリア国立放送にソリストとして出演、大手新聞社にも取り上げられ、グラーツ国際音楽院講師も務める。08 年～11 年：兵庫芸術文化センター管弦楽団クラリネット奏者。

一方、京都御苑での奉納演奏、ビルボードライブ、演劇にも出演し、映画では音楽家役で出演するなど多方面で活躍。著名なアーティストとの共演も重ね、メディアにも多数取り上げられている。またコンクールの審査員も務め、各地でバンドクリニックを行うなど後進の指導にも力を入れている。おおさか地域創造ファンドの採択を受け、音楽と地域資源とのコラボレーション事業を展開。2017 年より堺親善アーティストに就任。大阪音楽大学非常勤講師、神戸女学院大学専任教員。

お問合せ

☒ info@ryonan-sb.com ☎ 090-3059-1303 (山口)

～創立20周年記念～ 第17回定期演奏会

平素は加古川シンフォニックバンドの活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがたく心より御礼申し上げます。

さてこの度、来る2023年4月16日(日)に～創立20周年記念～加古川シンフォニックバンド「第17回定期演奏会」の開催を予定しております。

演奏会のテーマは「anniversary (アニバーサリー)」。2003年に創設された加古川シンフォニックバンド(旧加古川陵南シンフォニックバンド)は、2023年に創立20周年の節目を迎えます。今回の演奏会はこの記念してクラリネット奏者の稲本渡氏をゲストにお迎えし、ソリストとの共演、また当団の思い入れの深い曲などをプログラムに取り上げ、20年間の活動を支え続けてくれたメンバーをはじめ、これまでご指導・ご支援いただきましたすべての皆さまへ感謝の思いを込めて、節目にふさわしい特別なステージをお送りしたいと思います。

加古川シンフォニックバンド プロフィール

加古川シンフォニックバンドは、2003年、創設者である故岡崎俊夫先生の声のもと、加古川市立中部中学校吹奏楽部OBを中心に「加古川陵南シンフォニックバンド」として結成。

2017年9月より、若きマエストロ塩山靖之氏を迎え入れ、より充実した音作りを目指し、練習に励んでいます。

2018年、創団15周年を機に名称を「加古川シンフォニックバンド」に変更。

現在では、中部中学校OBに限らず吹奏楽を深く愛するメンバーが多数集い、団員の年齢構成も高校生からシニア世代まで幅広く団員数は約45名。

年1回の定期演奏会の開催、夏の吹奏楽コンクール出場、吹奏楽祭参加や依頼演奏など精力的に活動を続けています。

団員募集中!

見学のお申込みは
公式WEBサイトから



公式ブログ



Instagram @kakogawa_sb



<https://www.ryonan-sb.com> 加古川シンフォニック



本公演は新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催します。ご協力をお願いします。

マスク着用



検温



手指消毒



【お客様へのお願い】

- ・当日、発熱・倦怠感、せき、のどの痛み等、体調に不安を感じられた方はご来場をお控えください。
- ・ご来場の際には必ずマスクをご着用ください。マスクを着用されていないお客様のご入場はお断りします。
- ・会場入口にて手指の消毒をお願いします。
- ・客席ではお静かにお願いします。
- ・出演者へのプレゼント、面会はお控えください。
- ・緊急事態宣言やイベント自粛要請が発令された場合は、人数制限など開催方法の見直しまたは中止する可能性があります。予めご了承ください。